



「阿南祭」準備風景！いよいよ今週末に迫る

2025年7月2日

いよいよ今週末、7月5日(土)午前9時30分より一般公開の阿南高校文化祭「第69回 Anan Festival ～虹～未来への架け橋へ～」に向けて、学校全体が活気に満ちてきました。生徒たちは放課後も残り、それぞれの企画を成功させようと、熱心に準備を進めていました。

放課後の校舎を廻って、生徒たちの活動の様子を拝見しました。

どのクラスからも、真剣に作業に打ち込む姿や、楽し

そうに話し合ったりする声が聞こえてきます。床いっぱいに広げた大きな装飾を皆で協力して作り上げたり、クラスメイト



と和気あいあいとなってゲームやアトラクションの製作に集中したりと、どこも頑張っている姿が印象的でした。

校舎の外にも、生徒たちの努力の結晶が随所に現れています。

「虹」をテーマにした色鮮やかな横断幕や看板が掲げられ、来場される方々を歓迎する準備も着々と進められていました。また、



前日(7月4日)の校内祭のA1グランプリ(クラスによるステージ発表)に向けてのダンスの練習を行なっているクラスもあり、生徒たちが一丸となって、この阿南祭を最高のイベントにしよう

としている熱意がひしひしと伝わってきます。

「阿南祭」に向けて仲間と協力し合い積み重ねてきた貴重な経験は、生徒たちにとってきっと大きな成長の糧となる

ことでしょう。今年の「阿南祭」は、まさに「虹」のように多様で、輝きに満ちた文化祭となるでしょう。

生徒たちの溢れる情熱が詰まった「第69回 阿南祭」に、ぜひ足をお運びください。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

元プロサッカー選手 坂田記一先生による特別授業！

2025年7月3日

昨日の7月2日(水)3、4時間目、本校体育館にて、3年生を対象にスポーツ庁の「令和の日本型学校体育構築支援事業」を活用した特別授業が開催されました。プロのアスリートの方に直接体育授業を行っていただく機会はそうあるものではなく、生徒たちにとって非常に貴重な学びの機

会となりました。

◆講師紹介：坂田 記一 先生◆

坂田先生は、大学卒業後、アルビレックス新潟、アルビレックス新潟シンガポール、ドイツでプレーされた経験をお持ちの元プロサッカー選手です。ご自身の体を理解してバランスよく操縦すること、身体能力を技術で補うこと、常に頭を使うことを中心に、コーチングにおいては「とにかく楽しむこと」、「他者と比較せずに自己ベストを目指す」ことをポイントとされています。



授業の冒頭、約15分間は坂田先生の自己紹介と、ご自身の輝かしい競技経験から得られた知見を活かし、「サッカーを通じて伝えたいこと、目標設定やトライすることの大切さ」についてご講話いただきました。生徒たちは、普段なかなか触れ合うことのできないアスリートの直接的な言葉に真剣に耳を傾け、大きな刺激を受けている様子でした。アスリートと生徒(子ども)たちの交流は、その教育的意義の大きさが確認されており、子供たちの成長を促す上で非常に重要な取り組みです。

講話に続いて残りの約70分間は、坂田先生のご指導のもと、実技として「体づくり運動」を行いました。



本日の実技指導では、単に体を動かすだけでなく、スポーツ学の理論に基づいた体づくりが行われました。具体的には、マーカーを使った体づくりのアップや、大きさ・重さの異なるバレーボールやバスケットボールを使ったトレーニングが行われました。

坂田先生は、自身の体を理解してバランスよく操縦すること、身体能力を技術で補うこと、常に頭を使うことを中心に、生徒たちが「とにかく楽しむこと」、「他者と比較せずに自己ベストを目指す」よう促していました。失敗を恐れずトライし、その後工夫、挑戦、調整することの重要性もコーチングされ、生徒たちは熱心かつ和やかな雰囲気の中で真剣に運動に取り組みました。



競技経験から得られた知見や自身の体験から感じたスポーツの価値を伝えることで、生徒たちが「わかる・できる」を体感し、運動への意欲を喚起できたことと思います。一人ひとりが自己の身体能力と向き合って体力・運動能力の向上を目指す、非常に有意義な時間となりました。

遠路はるばる阿南高校までお越しいただき、本校の生徒たちのために熱心なご指導をしてくださった坂田記一先生



に心より感謝申し上げます。今回の特別授業は、生徒たちにとって忘れられない貴重な経験となりました。

第 69 回阿南祭、虹色の幕開け！

2025 年 7 月 4 日

7 月 4 日本日、本校の文化祭「第 69 回阿南祭」が開幕しました！

今年のテーマは「虹～未来への架け橋へ～」。午前中に行われた開祭式では、執行部制作のオープニング動画付きの開祭宣言に続き、ステージバック



がお披露目となりました。
今年のステージバックは、テーマである「虹」を鮮やかにちぎり絵で描き出し、その上を本校のマスコットキャラクター「ななん」が未来に向かって力強く歩んでいるデザインです！



色とりどりの紙片が貼り

合わされ、その温かみのあるちぎり絵の雰囲気と、未来への希望に満ちた「ななん」の姿は、まさにテーマ「虹～未来への架け橋へ～」を体現しています。制作にあたった生徒たちの創造性と努力が光る素晴らしい作品となり、素晴らしいステージバックの披露に大いに盛り上がりました。

この後、午前の時間帯は、校内の各教室や展示スペースを鑑賞して巡る「内覧会」が行われました。そして午後は、阿南高校の伝統である各クラスによる趣向を凝らしたステージ発表「A1 グランプリ」が開催されます！クラス一丸となって練習を重ねてきた成果が発揮される、熱気あふれる時間となることでしょう。

弾ける青春！熱気と感動の「A1 グランプリ 2025」(校内祭)

2025 年 7 月 4 日



阿南祭初日の校内祭、午後の体育館は、阿南高校伝統のクラスステージ発表「A1 グランプリ」で歓声の渦に包まれました！生徒たちの若さ溢れるエネルギーがステージで弾けました。

各クラスがこの A1 グランプリのために準備を進めてきたダンスや劇は、創造と個性の宝庫。色鮮やかな T シャツで、ユーモラスな小道具やマスク(お面)なども使って、会場からは歓声と拍手が送られました。どのクラスも、最高のパフォーマンスで全校を魅了しました。



生徒たちは、クラスの仲間と協力して一つのを創り上げ、ステージから若さ溢れる輝きを全身で表現していました。真剣な眼差しの中にも弾ける笑顔が、大きな感動と活力を与えてくれたと思います。



この「A1 グランプリ」を通して、表現することの楽しさ、そして困難を乗り越え、協力することの大切さを改めて学ん



だと思っています。未来へ向かう生徒たちにとって、かけがえない「架け橋」となる体験となりました。

明日 7 月 5 日(土)はいよいよ一般公開日。保護者の皆様、地域の皆様、同窓生の皆様、多くの皆様のご来場を心よりお待ちしております！

阿南祭 2025 一般公開！ ～彩り豊かな教室・校内展示編～

2025 年 7 月 5 日

7 月 5 日(土)、今日は一般公開が開催されました。生徒たちが日頃の学習やクラブ活動の成果を披露する場です。校内の教室や廊下を彩った展示の様子を写真と共にをご紹介します。

4 階は1年生のクラスが趣向を凝らした展示をしました。1ーB の教室は、廊下からすでに異様な雰囲気が漂う「お化け屋敷」は新聞紙を大胆に活用した装飾で、中からは悲鳴や怪しげな物音が聞こえ、盛況の様子でした。



その隣の1ーA の教室では、大人から子どもまで楽しめる「縁日」。射的コーナーでは真剣な眼差しで的を狙う子どもたち



と、優しく遊び方を説明する生徒たちの姿が印象的で、笑顔で楽しめる空間となっていました。

2 年生のクラス展は、秋の修学旅行事前学習の発表です。バルーンで飾り付けられた入り口をくぐると、修学旅行先の広島



の平和学習に関する展示が広がり、飛行機や原爆ドームの

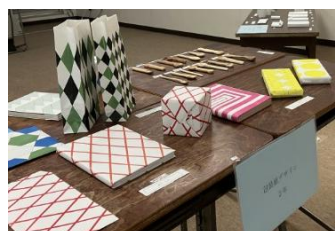


模型から、広島を訪れる前に平和や歴史を学ぼうとする強い意欲を感じました。秋の修学旅行が、忘れられない旅行となることと思います。

視聴覚室は美術部員と美術選択者による作品ギャラリーです。個性豊かな校章デザインをはじめ、油絵、洗練された包装紙デザイン、鉛筆デッサンなど、多様な作品がずらりと並びました。生徒たちの豊かな発想力と表現力が感じられ、来場者は一つひとつの作品をじっくり鑑賞していました。



日本の伝統文化に親しめる茶華道部のブースでは、畳の上で浴衣姿の生徒たちが、お点前を優雅に披露していました。凛とした静けさの中に、所作の一つひとつが美しく映え、来場者の目を引きつけていました。また、

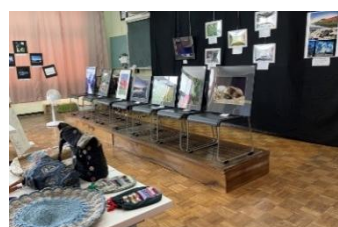


会場には色とりどりの花材を用いた生花の作品が並び、生徒たちの繊細で豊かな感性見ることができました。

先年好評でした「地域みんなの本気展」が今年も開催されました。地域の皆様にご出展いただいた絵画、写真、陶芸、手芸品、書道など、多岐にわたる力作の数々。温かみのある作品や、地域の魅力を再発見できるような写真に、多くの来場者が足を止めていました。



阿南高校のクラブ活動や生徒会の歴史を振り返る展示では、歴代の生徒会誌や文化祭ポスターが並びました。特に印象的だったのは、多くの卒業生の皆様がご自身の高校時代の生徒会誌を手に取り、懐かしそうに読み返す姿です。中には、この場で卒業以来の旧友や先生との再会に、喜びの声を上げている方も見受けられました。



生徒一人ひとりの個性と、仲間との協力、そして地域の皆様との温かい繋がりが、阿南祭の校内展示をより一層輝かせました。ご来

場いただいた皆様、誠にありがとうございました。



令和7年度 同窓会定期総会 開催

2025年7月6日

昨日(7月5日)、阿南高校の文化祭に合わせ、同窓会の定期総会が開催されました。日頃より、母校である阿南高校、そして在校生である後輩たちのために、多大なるご理解とご支援、ご協力をいただいております同窓会の皆様に、心より感謝申し上げます。

総会では、宮島喜文同窓会長、そして前同窓会長で顧問の宮島久男様よりご挨拶をいただきました。多くの同窓生の皆様にお集まりいただき、母校への深い愛情を感じる機会となりました。



昨年度は、同窓会のご支援により、空き教室(21号教室)にエアコンや机、椅子が整備され、学年集会など様々な教育活動に活用させていただいております。(文化祭では「地域みなさんの本気展」の展示会場でした。)これら令和6年度の事業報告や会計報告の他、今年度の事業計画や予算案が議題として挙げられ、承認されました。

また、昨年度冬頃からは、阿南高校の魅力向上と地域連携のため、同窓会が中心となり、先進校(兵庫県村岡高校)視察が実施さ、関東支部長の木下長義様を座長にワーキンググループが結成。視察の成果を基に、これからの阿南高校と地域との連携に向けた提言書が作成されました。その提言書が今日の総会で討議され、承認されました。

今年度の事業計画としては、来る8月21日(木)には、阿南町の阿南文化会館にて、村岡高校の今井典夫先生と、鳥取大学地域学部筒井一伸教授を講師にお招きし、「阿南高校と地域の発展を考えるシンポジウム」開催を予定しております。

人口減少と高齢化が加速的に進む中、地域と高校の存続は喫緊の課題です。このシンポジウムが、地域と高校が協働し、教育を通じて地域を元気に、未来を創るための貴重な意見交換の場となることを期待しております。

同窓会の皆様のご支援が、阿南高校の教育活動、阿南町の活性化に繋がっていくことを改めて実感しております。今後も引き続き、母校、後輩の生徒、そして地域のために、変わらぬご尽力とご協力を、心よりお願い申し上げます。